

# 奥州市高齢者肺炎球菌感染症予防接種説明書

## 1 肺炎球菌感染症とは

肺炎球菌感染症は、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、咳やくしゃみなどを通じて飛沫感染します。日本人の約5～10%の高齢者では、鼻や喉の奥に菌が常在しているとされます。これらの菌が増殖し、下気道や血流中へ侵入することで、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。

## 2 対象となる方

- ① 接種当日に 65 歳の方（接種期間：65 歳の誕生日の前日から 66 歳の誕生日の前日まで）
- ② 接種当日に 60～64 歳で、心臓、腎臓、呼吸器の疾患、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害を有するため、身体障害者手帳 1 級の交付を受けている方

※公費助成は①、②をとおして生涯で1回のみとなります。

※過去に肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことがある方は、助成の対象となりません。（ワクチンの種類を問わず、任意接種も含む）

## 3 接種回数

1回（筋肉内に接種）

## 4 使用ワクチン：沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン（PCV20）

- ・肺炎球菌には 100 種類以上の血清型があり、このワクチンは、そのなかでも感染症を引き起こしやすい 20 種類の血清型に対応としたワクチンです。
- ・このワクチンを接種することで、肺炎球菌による感染症（肺炎、髄膜炎、菌血症など）を予防することが期待されます。

## 5 接種できない方

- (1) 接種当日、明らかに発熱している方
- (2) 重篤な急性疾患にかかっている方
- (3) このワクチンの成分、または、ジフテリアトキソイドによってアナフィラキシーを起こしたことがある方
- (4) その他、医師の判断により予防接種を行うことが不適切な状態にある方

## 6 接種に注意が必要な方

- (1) 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患などの基礎疾患のある方
- (2) 予防接種で接種後 2 日以内に発熱、全身性発しんなどのアレルギーを疑う症状のみられた方
- (3) 過去にけいれん（ひきつけ）を起こしたことがある方
- (4) 過去に免疫不全と診断されている方や近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- (5) このワクチンの成分に対してアレルギーを起こすおそれのある方
- (6) 血小板減少症や凝固障害のある方、抗凝固療法を実行している方（筋肉注射部位の出血のおそれがあるため）

## 7 副反応

発現割合	主な副反応
30%以上	疼痛・圧痛* (59.6%)、筋肉痛 (38.2%)、疲労 (30.3%)
10%以上	頭痛 (21.7%)、関節痛 (11.6%)
1%以上	紅斑、腫脹
頻度不明	ショック・アナフィラキシー、けいれん (熱性けいれん含む)、血小板減少性紫斑病

\*ワクチンを接種した部位の症状

## 8 接種を受けた後の注意点

- ・ワクチンの接種後 30 分程度は安静にしてください。
- ・体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。
- ・注射した部分は清潔に保つようしてください。
- ・接種当日の入浴は問題ありません。
- ・当日の激しい運動は控えるようしてください。

## 9 他のワクチンとの同時接種及び接種間隔

医師が特に必要と認めた場合は、インフルエンザワクチンや新型コロナワクチン、带状疱疹ワクチンなどの他のワクチンと同時接種が可能です。また、他のワクチンとの接種間隔に制限はありません。

## 10 予防接種健康被害救済制度について

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、極めてまれではあるものの健康被害（病気になったり、障害が残ったりすること）が起こることから救済制度が設けられています。申請の必要が生じた場合には下記問い合わせ先へご相談ください。

### 問い合わせ先

健康こども部健康増進課予防接種係	TEL34-2905
江刺総合支所健康福祉グループ	TEL34-2523
前沢総合支所市民福祉グループ	TEL34-0275
胆沢総合支所健康福祉グループ (悠悠館)	TEL46-2977
衣川総合支所市民福祉グループ	TEL34-2370